

# 高知くらしの護身術

91

## 出資金トラブル

### 狙われる高齢者

(2008年5月13日掲載原稿)

最近、「高金利・高配当」などと言って出資を勧められたという相談が増加しています。海外の事業への投資話を知人から勧められた。高配当だという。しかも、別の投資者を紹介すると紹介料が貰えるというが信用できるか。というような相談です。

ほとんどが、具体的に「何」に「いくら」投資しているのかわからないし、もし、投資対象が示されていても、その事業が実在するのか、業者が本当に投資しているのか等、相談者が確認するすべのないものです。

また、紹介料を得ようとして、友人や親戚を巻き込むと人間関係がこわれることもありますし、勧誘された人が次には加害者になる可能性も否定できません。

出資に関するトラブルは配当金の支払いが滞ったり、業者が逮捕されたりして初めて表面化する場合が多く、このような状況になると投資したお金を取り戻すことは非常に困難です。事業内容が不明なものや「うまい話」には手をださないようにしましょう。

最近の傾向は高齢者からの相談が増加していることです。老後の蓄えを失うことにもなりかねません。信用できる人から勧められても「出資や投資」の話なら契約をする前に家族や知人に相談して下さい。

家族や知人が周りにいない高齢者には地域での見守りが大切です。おかしいと思ったら消費生活センターに相談を繋げて下さい。

リスクがなくて高配当が確実などという「うまい話」はありません。勧誘をされてもきっぱりと断ることが一番です。